

2026
第10回
高砂集会

高砂集会10年目 カネカの製造責任を 問い続ける.....

カネミ油症は、米ぬか油に混入したPCB（ポリ塩化ビフェニル）によって、多くの人々の健康と暮らしを奪いました。事件から半世紀を超えてなお、被害は世代をこえて続いています。この高砂の地は、そのPCBを製造したカネカの工場がある場所です。港を汚した汚染も、人を蝕んだ被害も、根はひとつにつながっています。

しかし、カネカはその製造責任を果たそうとしていません。被害の回復は道半ばのまま、製造者としての社会的責任から目を背け続けています。私たちは高砂の地で、10回にわたり集会を重ねてきました。声をあげ続けること、問い続けることそのものが、忘却と風化に抗う力になると信じています。

つくった者の責任を明らかにし、被害の回復を果たすまで——10年目のいま、あらためてこの地から問いを投げかけます。どうぞ、ともに考え、ともに声をあげてください。

集会の
ご案内

10/31(土) 13:30~16:00

[高砂会場] ユーアイ帆っとセンター1F

一般参加可能

参加費500円

〒676-0023 高砂市高砂町松波町440番地の35
<https://www.takasago-yu-ai.com/>



高砂会場をメインとして、長崎県五島市、長崎本土、福岡、東京の5会場をオンラインで繋ぎ、各会場から被害者の生の声を伝えます。

ZOOM 参加はこちらからお申し込みください➡



共 催： カネミ油症被害者全国連絡会
カネミ油症被害者支援センター（YSC）
カネミ油症被害者とともに行動する高砂市民の会
（通称 ともに市民の会）

協 賛： 生活協同組合コープ自然派兵庫

問合せ：カネミ油症被害者支援センター事務局
伊勢 090 9321 8607
i-ise@ceres.dti.ne.jp

YSC のウェブサイト➡

